



# 自衛隊栃木地方協力本部

## CH-47百里基地体験搭乗！ ～空の散歩！上空から海を眺める～



戦闘機の操縦席に座る参加者



体験搭乗中の機内で搭乗員と記念撮影



いよいよCh-47体験搭乗へ



機内から見える大洗港



エプロン地区での装備品展示の様子



破壊機救難消防車前で消防服を  
試着し記念撮影をする参加者

栃木地本は「今後も、各種イベントを通じ募集対象者等に積極的に働きかけ、自衛隊への理解の推進及び募集活動に邁進していく」としている。

百里基地へ向かうマイクロバスでは、「もうすぐ梅雨なので、飛行機が飛ばさ心配でした。今日は微妙な天気でしたが、中止にならなくて良かったです。とても楽しみます」と興奮した様子で話してくれた。百里基地へ到着すると、資料館を見学し、展示されている戦闘機の操縦席などに座るなど、早速航空自衛隊の魅力を感じていた。その後、飛行場地区へ移動し、真剣な面持ちで搭乗前説明を聞くと、意気揚々とCH-47に乗り込んでいった。飛行経路は、海の無い栃木県参加者に配慮し、大洗から鹿島の海沿いを通った。参加者たちは上空から見る海沿いの景色に食い入るように魅入っていた。体験搭乗後、参加した高校生から「まるで空の散歩でした！空から海を眺めるなんて、初めてなのでとても楽しかったです」と笑顔で話していたのが印象的であった。その後エプロン地区に展示してあるF-2戦闘機をはじめたくさんさんの装備を見学し、記念撮影をしたり、展示員に話を聞いたり、航空自衛隊の魅力を満喫した一日となった。

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 梶 恒一郎・陸佐）は5月28日（日）、航空自衛隊百里基地で募集対象者等15名に対しCH-47体験搭乗を実施した。



CH-47の前で記念撮影